

「保護者のみなさん一緒に考えてください」その2

体育大会が無事終わりました。子どもたちは本当によく頑張ったと思います。一人一人が輝く大会になりました。この間、保護者のみなさんには子どもたちを温かく支えていただき、当日は各家庭1名という心苦しい制限を設けさせていただきましたが、熱心に応援していただき、子どもたちも安心して力を発揮できたと思います。ありがとうございました。



さて、「保護者のみなさん一緒に考えてください」のその2です。前回、アンケートの数値からも、本校の生徒が自尊感情や自己有用感が低い傾向にあることをお伝えしました。そこで今回は「なぜ」について、考えてみたいと思います。

先日、前期生徒会の役員たちに聞いてみました。「吉中生は『自分にはよいところがある』と肯定的に回答した生徒の割合が、全国や大阪府の数値に比べて大幅に低いんだけど、なぜだと思う？」と。すると次のようなことを言ってくれました。



- 「吉中生はハイスペックな人が多い」
- 「吉中では、できないと目立ってしまう」
- 「コロナの影響もあるけど、行事が少なく、活躍の場が少ない」 など。



「ハイスペック」という表現はすごく意味が深いように感じます。「ハイスペック」とは「高機能」という意味ですね。子どもたちにはそう感じている子が多いようです。いろんな場面で、周りの友人たちを「できる」と評価するのでしょうか。「あの人は〇〇ができる」「あの子は◆◆がすごい」等、自分と比べてそう思うのでしょうか。また、「できないと目立つ」も、「ハイスペックな人が多い」と通じる意見のように思います。「周りの人ができるから、自分もできないとかっこ悪い」とか、「失敗ができない」というような雰囲気を感じてしまうということでしょう。確かに子どもたちを見ていて、「周りを気にしているな」「失敗を怖がっているな」と思うことがよくあります。この生徒会役員の子もたちが感じているような雰囲気を、吉中生全体の雰囲気として感じます。

これは「なぜ？」でしょうか。

問題提起をする思いで、私が考えつくことを書きだしてみました。

○学校において子どもたちが活躍できる場面作りが不足している（コロナの影響もありますが…）。学習面以外でも子どもたちの個性が発揮できる場づくりがまだまだ足りない。



○学校において「失敗しても大丈夫」という雰囲気作りが足りない。子どもたちが安心して自分を出せる集団づくりが弱いのでは。

○教員の立ち位置も変えていかねばならないのではないかと。これまではどちらかというと、子どもたちを「引っ張って」きた場面が多かったかもしれない。もっと子どもたち自身に考えさせて、「時には失敗をさせてでも」というスタンスに立ち、前から「引っ張る」のではなく、後ろから「背中を押す」というようなスタンスで支援していくことがもっと必要なのでは。

○本校の子どもたちは、「謙虚」や「控え目」、「正直」という面が強いのかも。あなたにはよいところがありますか」と聞かれて、がめつく「ある」と答えるようなことをせず。控え目であったり、謙虚であったりして、また正直に考えすぎて「ある」とは答えられないのでは。よく言えば「奥ゆかしい」。これは吉中生の良さでもあるのだが、中学生と言ってもまだまだ子どもであるだけに、あつかましさやがめつさが、もっとあってもよいのと感じる。

○家庭における期待が大きい。特にテストの結果や進路についての保護者の期待が大きい。その期待に応えないといけないというプレッシャーがかなりきついのではと感じる。本校の子どもたちは、本当にテストの点数を気にする傾向が強い。例えばテストの点数で、他人から見れば高得点でも、「これではだめだ」「まだまだ」などの評価を自らに下してしまう子どもが多い。実際に友人同士でそのような会話をしているのを幾度となく耳にしている。これでは、頑張っているにもかかわらずなかなか自信につながらない。

今、思いつくことを書いてみました。正直なところ、特に最後の考えは、保護者のみなさんにはお叱りを受けるかもしれません。それも覚悟しています。もしそう感じられる方がおられたら、ぜひその声を聞かせてください。私としては、今の状況を何とかしたいという思いで書いています。例えるなら、あえて静かな水面に石を投げ込むような思いです。お叱りやご批判を受けてでも、子どもたちのさらなる成長のためには、必要であると考えています。学校も様々な課題があることを自覚しています。そのうえで、保護者のみなさんにも一緒に考えていただき、考えをぶつけ合いながら、より良い方向を探っていくことこそが大切と考えて書いています。



今回は、「なぜ自尊感情が低いのか？」の「なぜ？」の部分について、私の考えを書いてみました。「その3」では、自尊感情の高揚に向けて、今後保護者のみなさまと一緒に考え、取り組みたいことなどについて書いてみたいと思います。

